

平成22年度「組織的な若手研究者等海外派遣プログラム」による 海外派遣若手研究者（大学院生、特任研究員、特任助教）の募集

このプログラムでは、海外の中核的研究機関に優秀な若手研究者を短期間派遣し、数理科学研究科の国際化の進展をはかります。なお、平成23年および24年度も同様の企画を行う予定です。

1. 期間 約60－90日間。
2. 支援内容 往復航空運賃、鉄道運賃および滞在費を支給する。
3. 応募資格 数理科学研究科所属の修士課程大学院生、博士課程大学院生、特任研究員、特任助教。
※第3回募集（10月14日締切）においては、予算上の都合により特任研究員または特任助教のみ応募可能となりました。
4. 公募期限 2010年8月末までに渡航開始の場合、2010年4月20日正午
2010年12月末までに渡航開始の場合、2010年7月9日正午
2011年2月末までに渡航開始の場合、2010年10月14日正午
時間厳守です。
5. 応募方法 研究実績書（研究内容の説明、論文リストと口頭発表リスト）、派遣期間の研究計画書（派遣先機関名、受け入れ希望研究者名および派遣スケジュールを含む）、指導教員または研究の状況をよく把握している数理所属の専任教員の推薦書を添付して、swkhp@faculty.ms.u-tokyo.ac.jpまでメールで申し込んで下さい。推薦状は添付する代わりに直接教員が別便で送付しても結構です。派遣計画の妥当性を慎重に審査のうえ、年間数名の派遣者を決定します。

平成22年8月5日

数理科学研究科長 大島利雄